

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

尾道市立市民病院

(2) 事業所の所在地

尾道市新高山三丁目1170番地177

(3) 業種

医療業(一般病院)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年度を基準年度とし、平成29年度から令和3年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a) 平成22年度	目標年度		計画期間の実績				
		上段：見込量 (b) 平成33年度	下段：削減率 (c)	(上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
				平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	4,250	4,125 (2.9)		4,273 (0.5)	4,148 2.4	4,022 5.4	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	4,250	4,125 (2.9)		4,273 (0.5)	4,148 2.4	4,022 5.4	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する 自己評価	令和2年度は昨年度と比較して温室効果ガスの排出量を削減することができた。目標達成に向けて、引き続き各種機器の省エネ型への更新等に積極的に努めていきたい。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度		計画期間の実績				
	平成	年度	上段：目標 (b) 平成	下段：削減率 (c) 年度	(上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量は2.8%減少	各種空調機器を省エネ型に更新したり、適正な空調利用の促進を図った。
2	都市ガス使用量の削減	都市ガス使用量は3.5%減少	古くなったGHP室外機の1系統を電気利用の省エネ型に更新した。また、適正な空調利用を図った。
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。